

関西電力株式会社 高浜発電所 3 号炉及び 4 号炉

ウラン・プルトニウム混合酸化物燃  
料炉心の核設計について

平成 10 年 9 月

原子力発電安全企画審査課

表 2-2 Pu組成変動の検討条件について<sup>(4)</sup>

	項目	単位	低組成	代表組成	高組成
再処理燃料仕様	初期濃縮度	wt%	3.7	3.3 ~ 4.1	0.7
	取出燃焼度	GWd/t	4.3	31 ~ 44	3
	冷却期間	年	5	3 ~ 5	3
	再処理後時間	年	5	2 ~ 5	2
	照射炉型	—	PWR	PWR	マグノックス
Pu組成	<sup>239</sup> Pu	wt%	5.5	5.8	7.9
	<sup>240</sup> Pu	wt%	2.5	2.3	1.8
	<sup>241</sup> Pu	wt%	9	10	2
	<sup>238</sup> Pu, <sup>242</sup> Pu	wt%	8	7	1
	<sup>241</sup> Am	wt%	3	2	0
	Pu-f割合 <sup>(*)</sup>	wt%	6.4	6.8	8.2
MOX燃料仕様	燃料棒配列	—	17×17	同左	同左
	Pu-f富化度 <sup>(**)</sup>	wt%	6.9	6.1	4.5
	Pu富化度 <sup>(**)</sup>	wt%	10.8	9.0	5.5
	<sup>235</sup> U濃度	wt%	0.2	0.2	0.2
炉心構成	ウラン燃料集合体	%	約75	同左	同左
	MOX燃料集合体	%	約25	同左	同左

(\*)： 四捨五入により合計値が合わないことがある。

(\*\*): Pu-f富化度及びPu富化度は4.1wt%濃縮ウラン相当となるように定めたものである。